

平成 25 年度 まちの家計簿

Masaki's
economy
松前町の
お金の使い方

地方債現在高

年度を越えて償還する借入金を地方債といいます。

25年度の地方債残高は、24年度から1億1,596万円減って、187億1,535万円となっています。

	現在高	前年度対比
地方債現在高	187億1,535万円	-1億1,596万円
一般会計	108億3,670万円	-2,237万円
内訳		
公共下水道事業特別会計	49億785万円	-1億5,199万円
水道事業会計	29億7,079万円	+5,840万円

特別会計

特定の事業を行うために一般会計と別に経理する特別会計については黒字でした。

独立採算制をとっている水道事業の企業会計のうち、単年度の事業運営に係る収益的収支は、赤字でした。

区分	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	35億6,383万円	33億6,457万円
公共下水道事業特別会計	5億7,559万円	5億6,611万円
介護保険特別会計	25億5,046万円	25億1,198万円
後期高齢者医療特別会計	3億8,247万円	3億7,039万円

区分	歳入	歳出
水道事業会計	収益的収支 3億4,244万円	3億9,100万円
	資本的収支 1億4,136万円	2億3,692万円

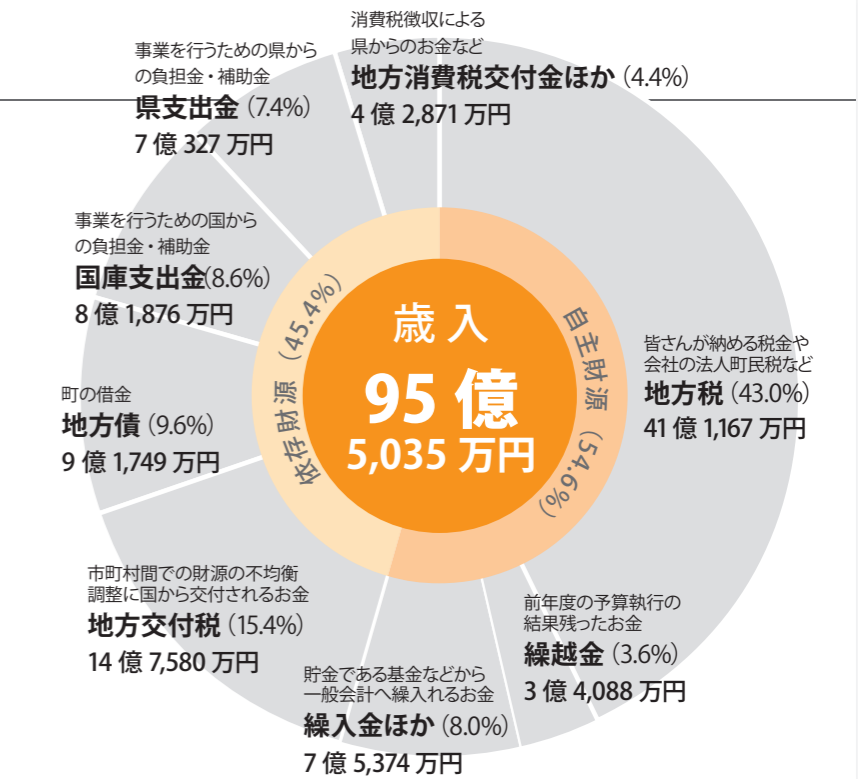
一般会計歳入

一般会計の歳入は、95億5,035万円でした。24年度と比べると4.9%減少しています。

主な理由は、24年度からの繰越金や地方債の借入額の減少と、町有施設の運営を民間に委託したことに伴い使用料が減ったことによります。

また、財源の内訳は、町でまかなう自主財源が54.6%、国や県に頼った依存財源が45.4%となりました。

自主財源の割合は、24年度と比べると1.3%増えています。



財産

町の財産には、土地などの不動産、有価証券などの動産と、貯金である8の基金があります。

基金は、法律や条例に基づいて、特定の目的のために積み立てています。25年度末の基金の合計は、18億829万円です。

	現在高	前年度対比
土地 (㎡)	425,674	+5,132
建物 (㎡)	109,561	+175
山林 (町有林) (㎡)	1,000	±0
有価証券 (千円)	3,300	-117

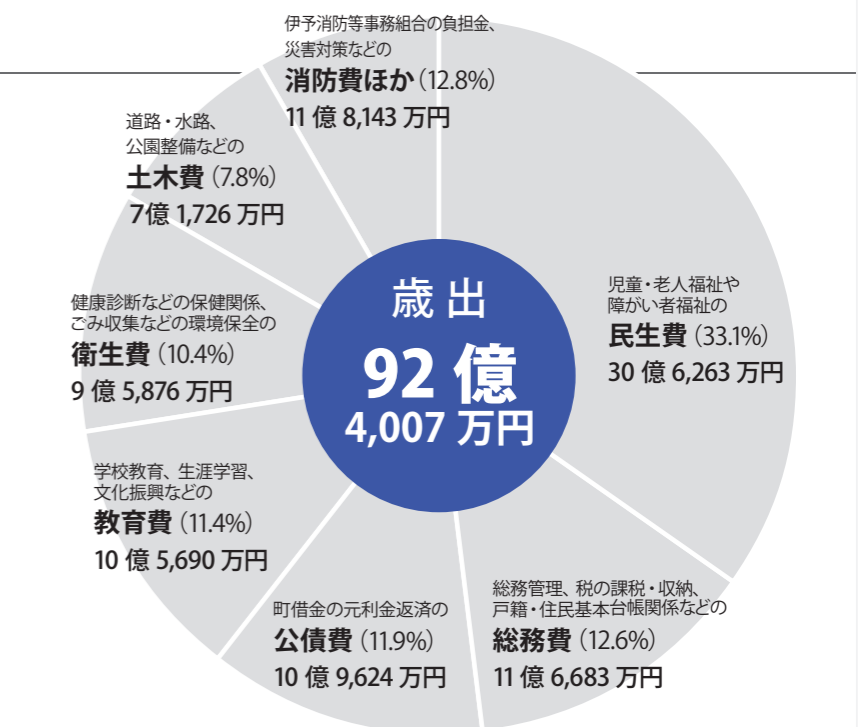
基金名(目的)	現在高	前年度対比
財政調整基金 (一般会計の年度間の収入の調整のため)	5億2,774万円	-7,350万円
町債償還基金 (地方債の償還のため)	2億7,978万円	-1,876万円
土地開発基金 (公共用の土地をあらかじめ取得するため)	3億5,410万円	-2,948万円
大規模地震災害対策基金 (災害の予防や被災者支援のため)	2億5,164万円	+1,685万円
地域福祉基金 (地域福祉の増進のため)	1億7,644万円	±0円
用品調達基金 (事務用品などの集中購買のため)	200万円	±0円
国民健康保険財政調整基金 (国民健康保険の健全な財政運営のため)	5,163万円	+11万円
介護保険事業運営基金 (介護保険事業の健全な財政運営のため)	1億6,492万円	-2,949万円

一般会計歳出

一般会計の歳出は、92億4,007万円で24年度と比べると、4.8%減少しています。

主な理由は、小学校の耐震化事業の費用、衛生費の一部事務組合への負担金が減少したことによります。

25年度の歳入との差引は、3億1,248万円の黒字でしたが、毎年度固定的に支出される民生費、公債費などの経常的経費は増えています。



※1万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。